

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 其他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 5-1
 低炭素

局・課名： 環境局・環境エネルギー課

事業名	民間資金を活用したまちなかソーラー発電所設置事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			1,697	1,750	1,728	
【目的】 ■屋根貸し事業(屋根貸し) 市有施設の屋根を貸出し、事業者は市に対し目的外使用料を納めてもらう事業を引き続き継続していく。 ■屋根貸し事業(リース) リース方式で設置した太陽光発電設備のリース料、パワコン稼働に係る電気使用量の支払いを行う。 【内容】 ■屋根貸し事業(屋根貸し) 1.提案事業者の財政状況の確認 屋根貸し事業の公募を行った際に提案事業者の財政状況の確認を外部有識者に確認してもらう。 2.施設ヒアリング 他市町村での屋根貸し事例の意見交換を行い、今後の屋根貸し事業に役立てる。 今年度は名古屋市と意見交換を行う。 ■屋根貸し事業(リース) 1.パワコン稼働等に係る電気使用量 パワコン稼働等に係る電気使用量の支払いを行う。 2.太陽光発電システムリース料 リース方式で設置した太陽光発電設備のリース料を支払う。 【今年度要求のポイント】 固定価格買取制度の動向を踏まえるとともに、新たな太陽光発電設置方法を検討する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
	【主な要求内容】 (単位:千円)					
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		提案事業者の財政状況の確認	22	22	謝礼金	
		施設ヒアリング	37	15	旅費	
		パワコン稼働等に係る電気使用量	33	33	光熱水費	
		太陽光発電システムリース料	1,658	1,658	機械・機器等借上料	
		合計	1,750	1,728		
	【スケジュール(経過及び今後展開)】					
【経過(~29年度)】		【30年度】		【今後予定(31年度~)】		
・屋根貸し事業を実施し、堺市民芸術文化ホールへの屋根貸し事業を行うことが決定。太陽光発電設備のリース後の支払いを実施。		・屋根貸し事業を継続し。今後屋根貸し可能な施設を検討していく。太陽光発電設備のリース後の支払いを実施する。		・屋根貸し事業を継続し。今後屋根貸し可能な施設を検討していく。太陽光発電設備のリース後の支払いを実施する。		
【その他 特記事項】						
みんなの審査会対象外 関連事業：						